

平成28年(2016年)3月期 第2四半期累計期間 決算発表

2015年10月27日

 日立建機株式会社

- ・売上収益は、前年に対し、中国などの大幅減少により6%の減収
- ・営業利益・税引前四半期利益・親会社株主に帰属する四半期利益は、物量減と地域・製品構成差により、対前年大幅減益

(単位:億円)

	15年度 第2Q累計	14年度 第2Q累計	対前年同期 増減率
売上収益	(3,800) 3,651	3,891	△6%
営業利益	(185) 160	290	△45%
税引前四半期利益	(155) 109	282	△61%
親会社株主に帰属する 四半期利益	(55) 68	132	△48%

為替	アメリカドル	121.8	103.0	18.7
	ユーロ	135.1	138.8	△3.8
	中国元	19.5	16.6	2.9

一株当り配当金	30円	30円	0円
---------	-----	-----	----

注.()内は15年7月公表値

- ・前年に対して、日本65億円(107%)、中近東57億円(156%)、北米42億円(109%)、インド36億円(125%)の増収
- ・一方、中国△171億円(59%)、オセアニア△114億円(79%)、ロシアCIS△104億円(44%)は大幅減収

(単位: 億円)

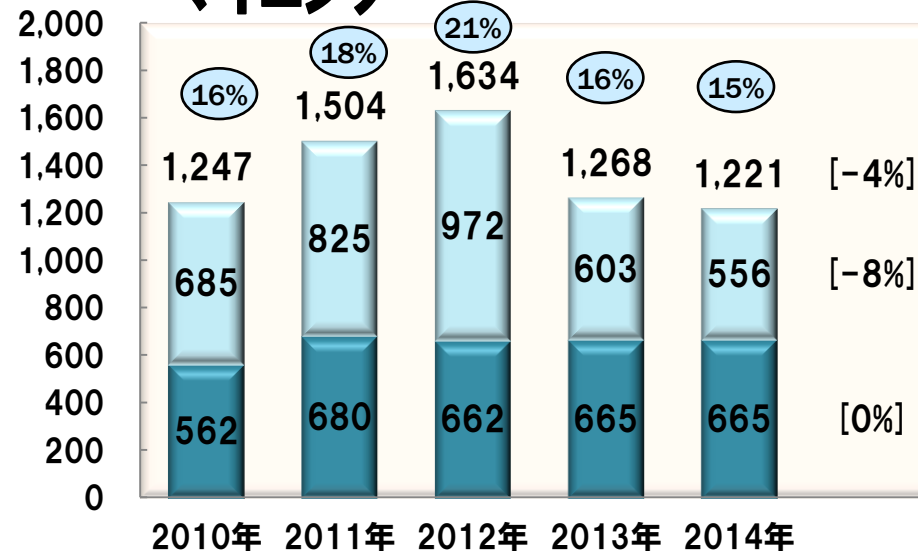
	15年度 2Q累計		14年度 2Q累計		対前年同期	
	(構成比)		(構成比)		金額	増減率
日本	1,060	(29%)	995	(26%)	65	7%
アジア	349	(10%)	362	(9%)	△ 13	-4%
インド	181	(5%)	144	(4%)	36	25%
オセアニア	439	(12%)	553	(14%)	△ 114	-21%
欧州	436	(12%)	458	(12%)	△ 22	-5%
北米	489	(13%)	447	(11%)	42	9%
中南米	36	(1%)	32	(1%)	4	13%
ロシアCIS	81	(2%)	185	(5%)	△ 104	-56%
中近東	158	(4%)	101	(3%)	57	56%
アフリカ	178	(5%)	199	(5%)	△ 21	-10%
中国	245	(7%)	416	(11%)	△ 171	-41%
合計	3,651		3,891		△ 241	-6%

海外売上収益比率

71%

74%

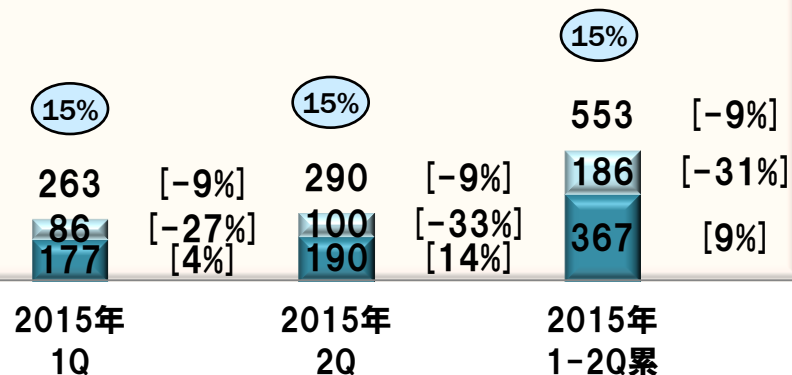
(単位:億円) マイニング



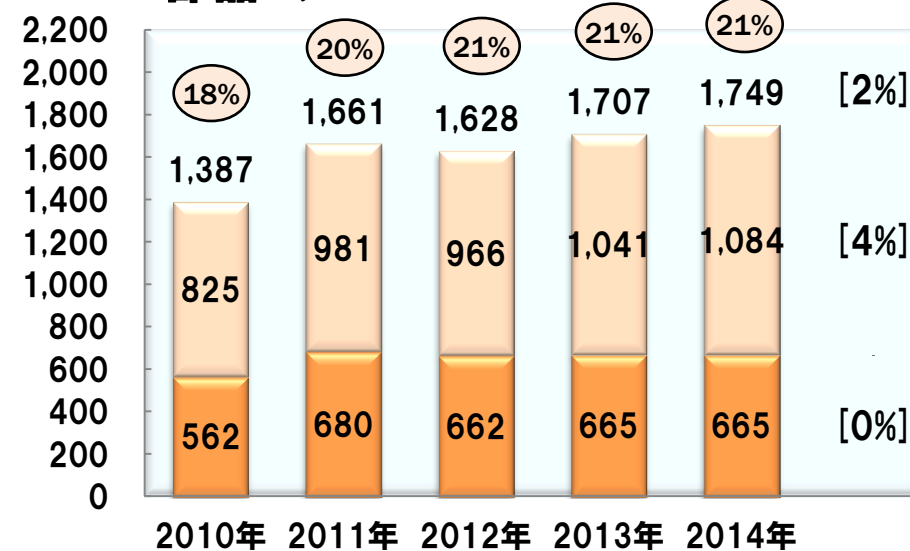
(注) % は全社売上収益に占める比率

[] は対前年同期 伸び率

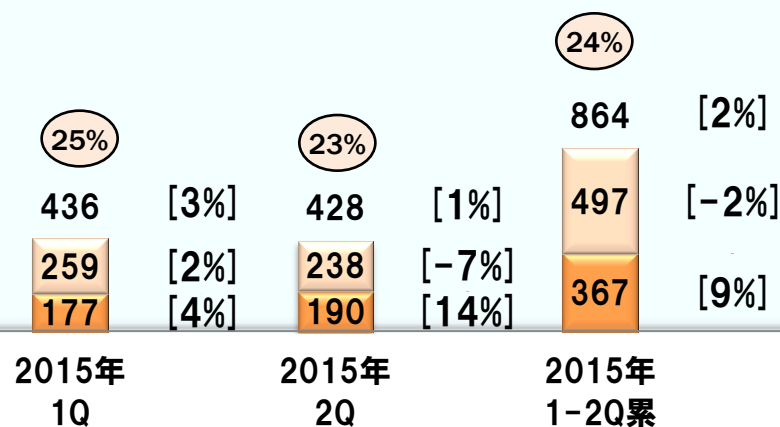
■ 部品・サービス ■ 本体



(単位:億円) 部品・サービス



■ マイニング ■ コンストラクション



- ・営業利益は、物量減や地域及び製品の構成差により、前年同期比45%減少した160億円
- ・親会社帰属四半期利益も、新興国通貨安による金融費用増加もあり、前年同期比48%減少した68億円

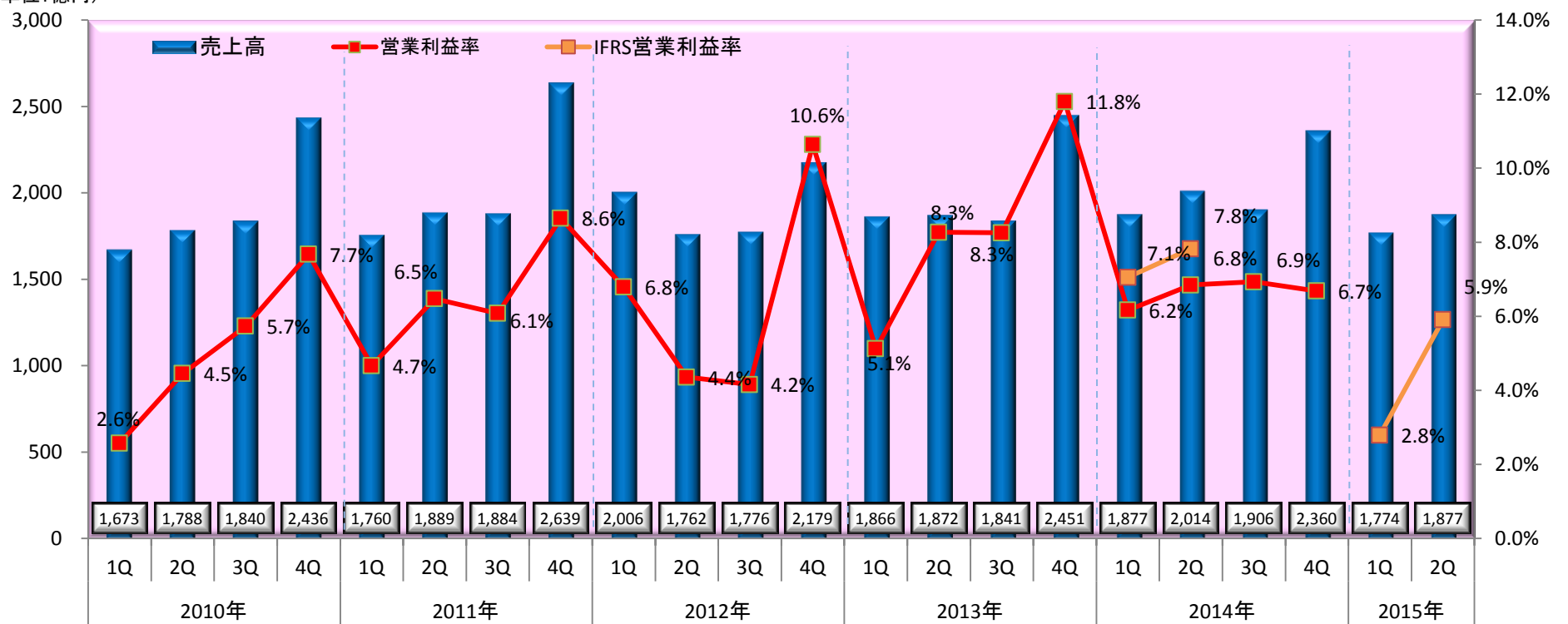
(単位:億円)

< >は7月公表値	15年度 第2Q累計		14年度 第2Q累計		対前年同期比	
					金額	増減率
売上収益 <3,800>		3,651		3,891	△241	△6%
売上原価	(74.4%)	2,718	(73.2%)	2,849	△131	△5%
販売費・管理費	(21.1%)	769	(19.4%)	755	14	2%
その他の収益及び費用		△4		2	△6	—
営業利益 <185>	(4.4%)	160	(7.5%)	290	△130	△45%
金融収益及び費用		△63		△15	△48	318%
持分法投資損益		12		7	5	69%
税引前四半期利益<155>	(3.0%)	109	(7.2%)	282	△173	△61%
法人所得税費用		29		121	△92	△76%
四半期利益	(2.2%)	80	(4.1%)	160	△81	△50%
親会社株主に帰属する						
四半期利益 <55>	(1.9%)	68	(3.4%)	132	△64	△48%
四半期包括利益合計額		△40		278	△318	△114%

	2010年				2011年				2012年				2013年				2014年				2015年	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
売上高	1,673	1,788	1,840	2,436	1,760	1,889	1,884	2,639	2,006	1,762	1,776	2,179	1,866	1,872	1,841	2,451	1,877	2,014	1,906	2,360	1,774	1,877
営業損益	43	80	106	187	82	122	115	228	136	77	74	232	96	155	152	289	116	138	132	158		
IFRS営業利益																	132	158			49	111

(単位:億円)

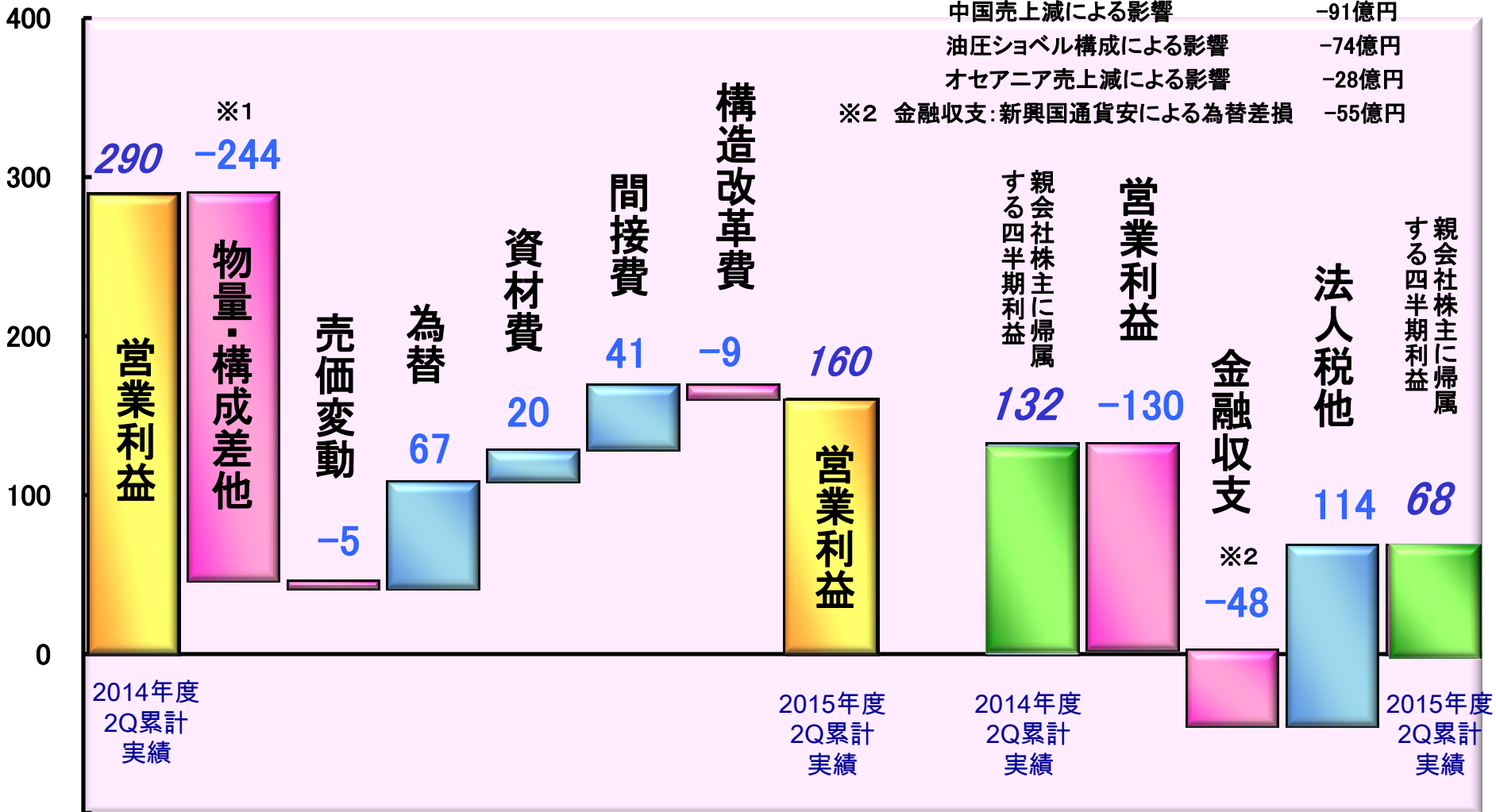
※四半期毎に四捨五入。



四半期別 為替レート	2010年				2011年				2012年				2013年				2014年				2015年	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
US\$	92.0	85.9	82.6	82.3	81.7	77.9	77.4	79.3	80.2	78.6	81.2	92.4	98.8	99.0	100.5	102.8	102.2	103.9	114.5	119.1	121.4	122.2
€	117.0	110.7	112.2	112.6	117.4	110.2	104.3	104.0	102.9	98.4	105.3	122.0	129.0	131.1	136.7	140.8	140.1	137.8	143.1	134.2	134.2	136.0
RMB	13.4	12.6	12.4	12.5	12.6	12.1	12.2	12.6	12.7	12.4	13.0	14.9	16.1	16.2	16.5	16.9	16.4	16.9	16.9	19.1	19.6	19.3

・営業利益は、為替影響や間接費の削減はあるも、物量減と地域・製品構成の差により130億円の大幅減益

(単位: 億円)



- ※1 物量・構成差他:
 - 中国売上減による影響 -91億円
 - 油圧シヨベル構成による影響 -74億円
 - オセアニア売上減による影響 -28億円
- ※2 金融収支: 新興国通貨安による為替差損 -55億円

- ・総資産は対前年度末比595億円の減少。親会社所有者帰属持分比率は1.4%改善の41.9%
- ・現金及び現金同等物を控除したネット有利子負債は、対前年度末比380億円の減少

(単位:億円)

	(A) 15年第2Q	(B) 14年度末	(C) 14年第2Q	(A)-(B) 増減
現金及び現金同等物	664	514	694	150
営業債権	1,872	2,315	2,212	△442
棚卸資産	2,958	3,135	3,278	△177
流動資産計	6,034	6,390	6,641	△356
非流動資産合計	4,018	4,257	4,474	△239
資産の部合計	10,052	10,647	11,116	△595

	(D) 15年第2Q	(E) 14年度末	(F) 14年第2Q	(D)-(E) 増減
営業債務及びその他債務合計	2,100	2,304	2,278	△204
社債及び借入金	2,646	2,877	3,594	△230
負債の部合計	5,198	5,668	6,345	△470
(親会社所有者帰属持分比率)	(41.9%)	(40.5%)	(37.2%)	(1.4%)
資本の部合計	4,854	4,979	4,771	△125
負債・資本の部合計	10,052	10,647	11,116	△595

非流動を含めた営業債権	2,142	2,616	2,783	△474
-------------	-------	-------	-------	------

棚卸資産 内訳				
本体	907	1,015	1,066	△108
部品	1,046	1,107	1,107	△61
その他	1,005	1,013	1,106	△8
棚卸資産計	2,958	3,135	3,278	△177

手持日数(分母は売上収益) (単位:日)

営業債権(非流動含む)	99	117	124	△18
棚卸資産	136	140	146	△4
買入債務	55	62	64	△8
正味運転資金	179	193	206	△15

	(26.3%)	(27.0%)	(32.3%)	(△0.7%)
有利子負債計	2,646	2,877	3,594	△230
現金及び現金同等物	664	514	694	150
ネット有利子負債	(19.7%)	(22.2%)	(26.1%)	(△2.5%)
	1,982	2,362	2,900	△380

ネットD/Eレシオ	0.47	0.55	0.70	△0.08
-----------	------	------	------	-------

・営業CFは、四半期累計利益は大幅減なるも、運転資金の改善でカバーし、前年度より7億円増加の519億円

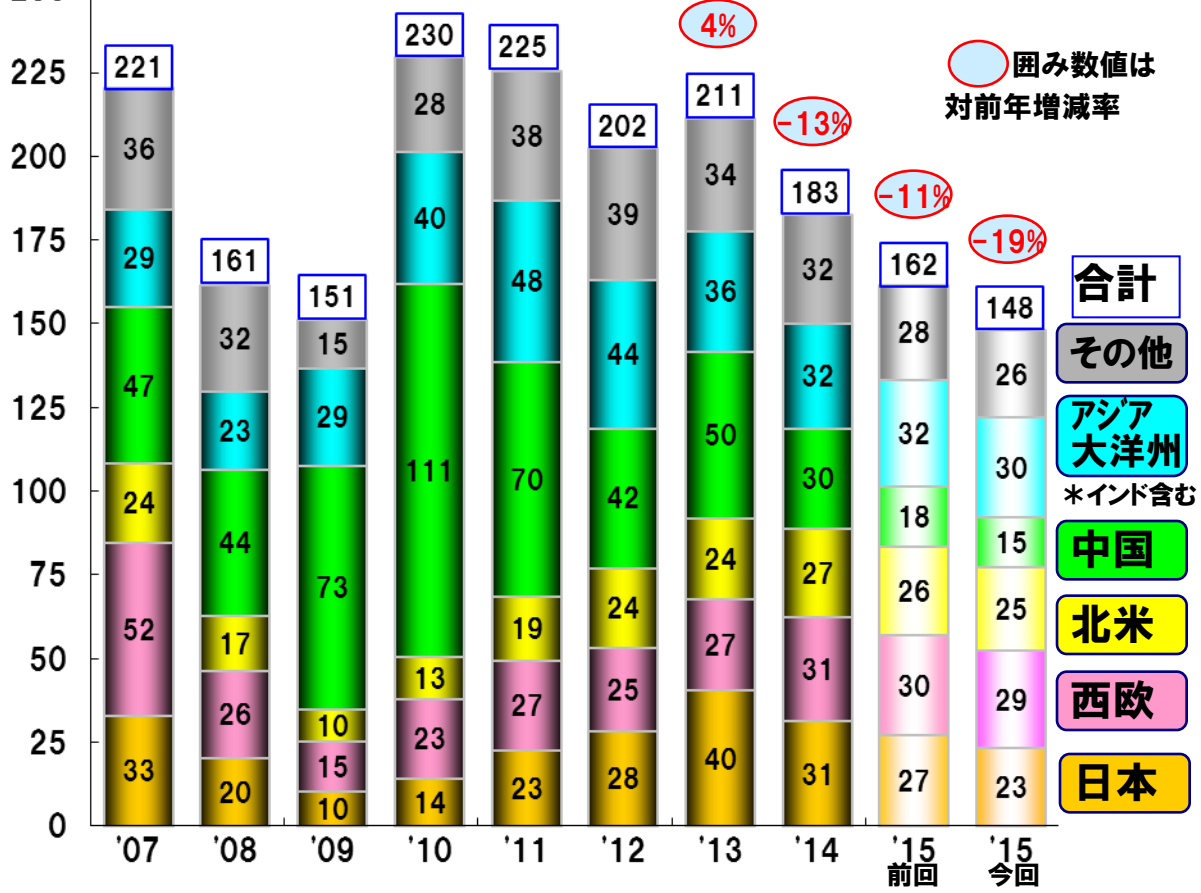
(単位:億円)

	15年度 第2Q累計		14年度 第2Q累計		対前年同期 増減額	
四半期利益		80		160		△ 81
減価償却費	257	177	346	185	△ 89	△ 9
売掛金及び受取手形の増減		447		312		135
棚卸資産の増減	424	88	267	△ 14	157	102
買掛金及び支払手形の増減		△ 111		△ 30		△ 80
その他		△ 161		△ 100		△ 61
営業活動によるキャッシュ・フロー		519		513		7
営業キャッシュ・フローマージン率		14.2%		13.2%		1.0%
投資活動によるキャッシュ・フロー		16		△ 93		109
フリーキャッシュ・フロー		535		420		116

・15年度油圧ショベル世界需要は、上期実績を踏まえて対前年度比△19%の148千台に下方修正
 ・特に中国は対前年度比△49%の15千台を見込む

(千台) *当社推定 *中国国産メーカ含まず

油圧ショベル世界需要推移



地域別需要対前年増減

	'14	'15前回	'15今回
合計	-13%	-11%	-19%
ロシア・CIS	-22%	-36%	-49%
東欧			
アフリカ	+7%	0%	-6%
中東	+4%	-3%	-1%
中南米	-3%	-18%	-31%
その他	-6%	-13%	-19%
インド	-1%	+14%	+15%
インドネシア	-29%	-21%	-39%
他	-10%	+2%	-5%
アジア・大洋州	-11%	0%	-6%
中国	-40%	-39%	-49%
北米	+13%	-4%	-7%
西欧	+15%	-3%	-6%
日本	-23%	-13%	-26%

・油圧シヨベル世界需要の更なる減少に加え、構造改革費用を織込み、売上収益・利益とも15年度業績予想を大幅に下方修正。

(単位:億円)

	15年度 予想	14年度 決算	対前年同期比	
			金額	増減率
売上収益	(8,100) 7,800	8,158	△ 358	△ 4%
営業利益	(540) 300	631	△ 331	△ 52%
税引前当期利益	(490) 210	590	△ 380	△ 64%
親会社株主に帰属する 当期利益	(270) 130	260	△ 130	△ 50%
為替	アメリカドル	(120.3) 120.9	110.5	10.4
	ユーロ	(131.0) 132.4	138.3	△ 5.9
	中国元	(19.1) 19.2	17.6	1.6
1株当たり配当金	(60) 60円	60円	0円	

注.()内は15年7月公表値

15年度 3Q以降為替レート	(前回)
(円/アメリカドル)	120.0 (120.0)
(円/ユーロ)	130.0 (130.0)
(円/中国元)	19.0 (19.0)

・対前年度で、日本(130億円)や中近東(134億円)などは増収を見込むが、中国(△290億円)、オセアニア(△138億円)及びロシア・CIS(△107億円)などでは減収を見込む。

(単位:億円)

	15年度 今回予想 (構成比)	15年度 前回予想 (構成比)	14年度 (構成比)	対前年		対前回	
				金額	増減率	金額	増減率
日本	2,347 (30%)	2,365 (29%)	2,218 (27%)	130	6%	△ 18	-1%
アジア	716 (9%)	805 (10%)	800 (10%)	△ 84	-10%	△ 89	-11%
インド	419 (5%)	426 (5%)	330 (4%)	89	27%	△ 8	-2%
オセアニア	964 (12%)	1,011 (12%)	1,102 (14%)	△ 138	-13%	△ 47	-5%
欧州	943 (12%)	960 (12%)	934 (11%)	9	1%	△ 17	-2%
北米	1,002 (13%)	1,051 (13%)	1,061 (13%)	△ 59	-6%	△ 49	-5%
中南米	88 (1%)	71 (1%)	65 (1%)	23	36%	17	24%
ロシアCIS	182 (2%)	217 (3%)	289 (4%)	△ 107	-37%	△ 35	-16%
中近東	350 (4%)	316 (4%)	215 (3%)	134	62%	34	11%
アフリカ	352 (5%)	331 (4%)	417 (5%)	△ 65	-16%	21	6%
中国	439 (6%)	547 (7%)	729 (9%)	△ 290	-40%	△ 108	-20%
合計	7,800	8,100	8,158	△ 358	-4%	△ 300	-4%

海外売上収益比率

70%

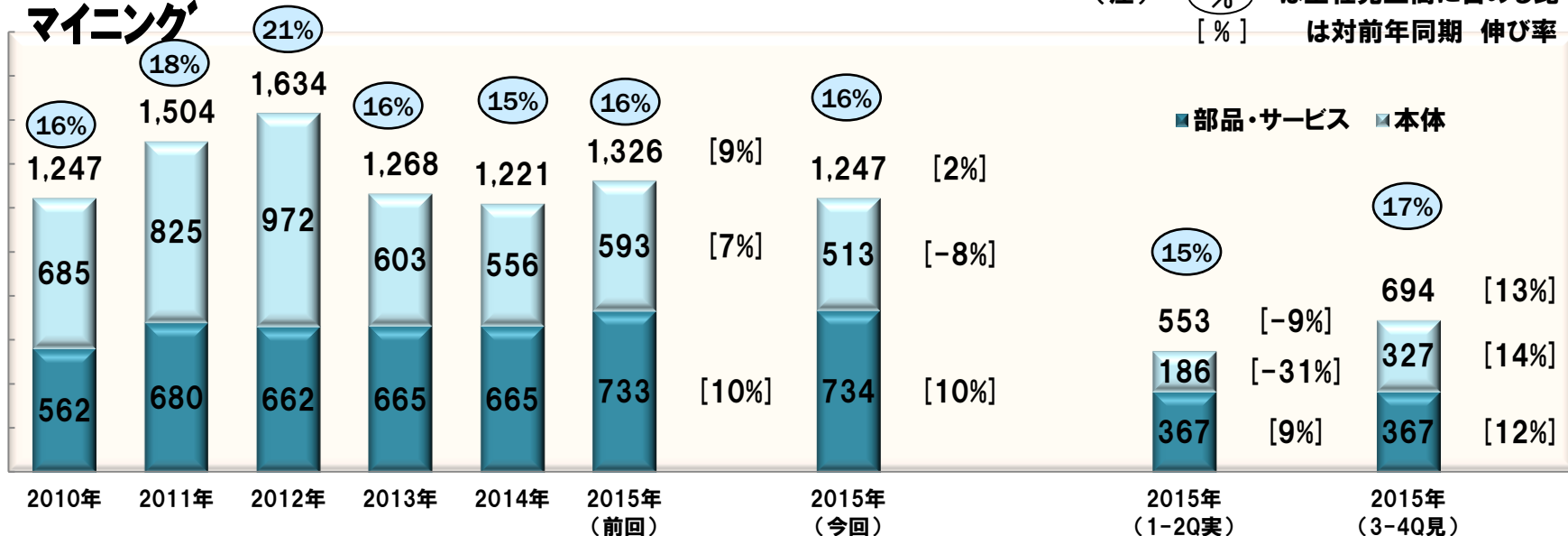
71%

73%

(単位:億円)

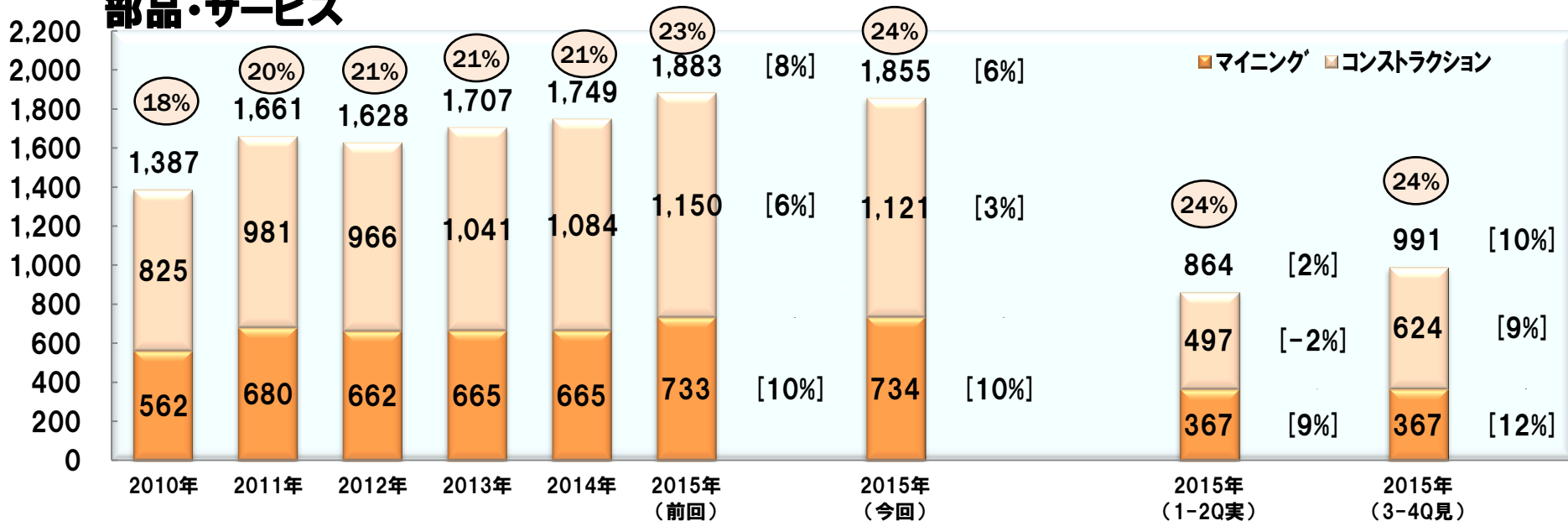
(注) ○% は全社売上高に占める比率
[%] は対前年同期 伸び率

マイニング

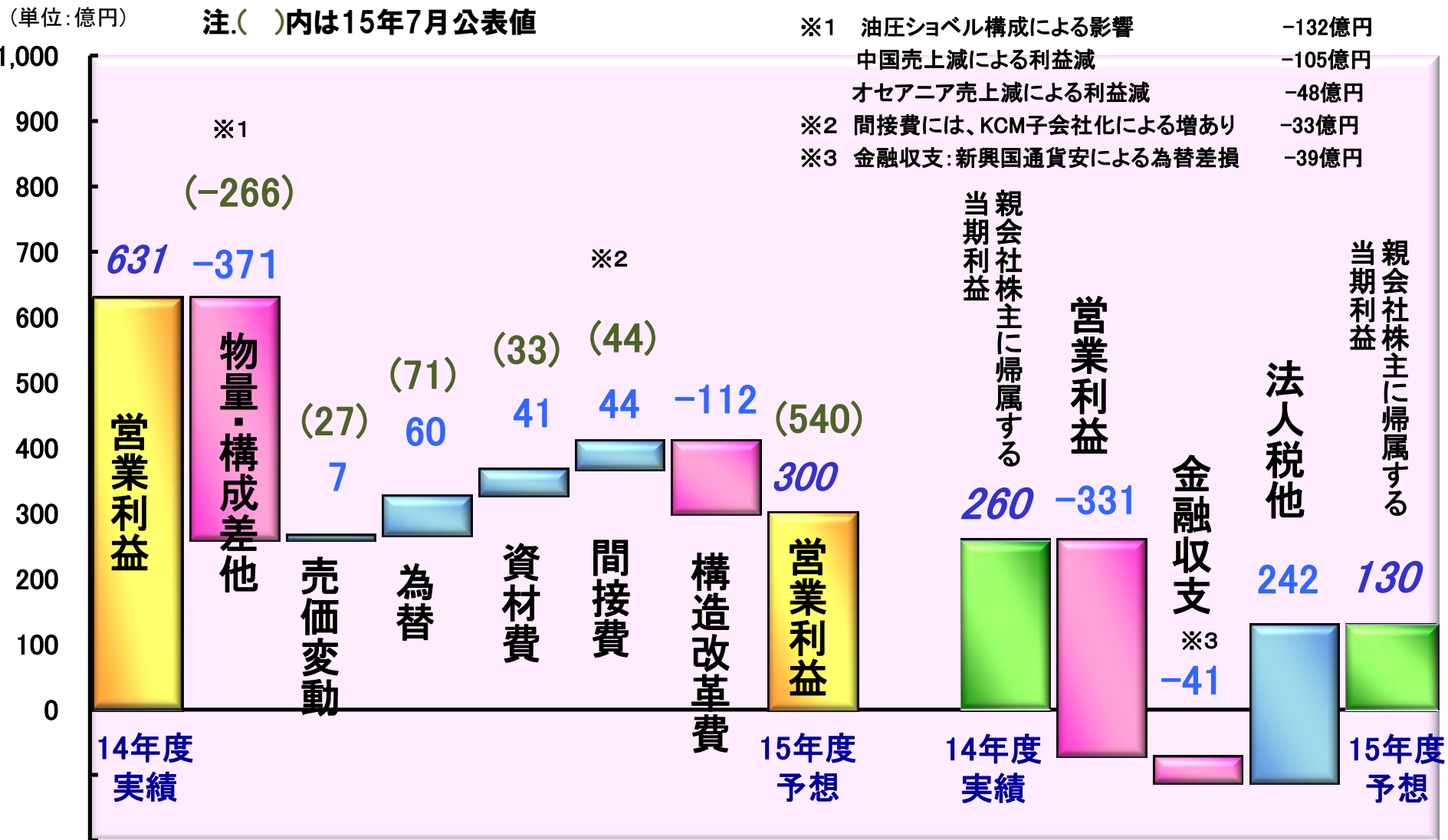


(単位:億円)

部品・サービス



・15年度営業利益は、為替影響や間接費削減を見込むが、物量と構成差の大幅悪化と構造改革費用△112億円の織込みにより、対前年度比331億円減の300億円を見込む



END



お問合せ ; 日立建機株式会社
ブランド・コミュニケーション本部 広報戦略室

TEL : 03-3830-8065
FAX : 03-3830-8224

【見通しに関する注記事項】

本資料に記載されている、当期ならびに将来の業績に関する予想、計画、見通し等は、現在入手可能な情報に基づき当社が合理的と判断したものです。実際の業績は、様々な要因の変化により、記載の予想、計画、見通しとは大きく異なることがあり得ます。そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行等の変更などが含まれます。